161 **student** [ス**テュ**ーデント] I'm a junior high school **student**. 『私は(1人の)中学生です。』

They are not **students**. 『彼女たちは学生ではありません。』

名 学生、生徒(⇔ teacher) ※ 研究者、学者の意味もある。

Ken is a **student** of Kita Junior High School. a junior high school student

活用

注意

『中学生』 a high school **student** 『高校生』 a college [university] student

『大学生』

※ college は「単科大学」 university は「総合大学」 『ケンは北中学校の(1人の)生徒です。』

※ 校名の頭文字(上記では K、J、H、S)はふつう大文字で書く。

There are about 200 [two hundred] **students** in our school.

= Our school has about 200 [two hundred] students.

『私たちの学校にはおよそ200人の生徒がいます。』

※ Our school は3人称単数なので、現在形の文では3単現の s に注意!

### 162 want [ワント]

発音注意

動 ~がほしい、~を欲する

活用 : wanted [**ワ**ンティド] - wanted - wanting

3単現形: wants [ワンツ]

want to ~ 『~したい』 want (人) to ~ 『〔人〕に~してほしい、 〔人〕に~してもらいたい』 I want a new pencil. 『私は(1本の)新しい鉛筆がほしい。』 She wanted some water. 『彼女は(いくらかの)水がほしかった。』

I want to be [become] a teacher. 『私は先生になりたい。』 He didn't want to eat anything. 『彼は何も食べたくなかった。』

※ want のうしろには名詞か不定詞(to~)を使う。動名詞(~ing)は使えない。

比較 would like [love] to ~ 「~したい」… want to ~ よりていねいな表現。 → 【単語帳 No. 612 ··· would】

I wanted you to come here. 『私はあなたにここに来てほしかった。』

### 163 happy [**ハぁ**ピィ] (⇔ unhappy)

形 幸福な、うれしい、楽しい ≪be happy to ~で≫ ~してうれしい

[比較変化] happy - happier - happiest

派生語:happiness [**/\ぁ**ピネス] 「幸せ」

a happy family 『(1つの)幸せな家族』 a happy smile 『(1つの)幸せな笑顔』

※ glad も「うれしい」だが、glad は名詞の前には使わない。 → 【単語帳 No. 302 · · · glad】

**Happy** birthday! 『お誕生日おめでとう。』

(A) **Happy** New Year! 『新年おめでとう!』

I'm happy [glad] to hear that.

『私はそれを聞いてうれしいです。』

He looks happy. (→『彼は幸せに見える。』)

→『彼は幸せそうです。』

The news made me happy.

『その知らせは私をうれしくさせました。』または 『私はその知らせを聞いてうれしくなりました。』

#### 164 desk [デスク]

名 机

a teacher's desk 『教卓』

Whose **desk** is that? 『あれはだれの机ですか?』

My father gave me this desk. 『私の父は私にこの机をくれました。』 = My father gave this **desk** to me.

※ 上の英文は第4文型、下は第3文型の文。

There is a book on the **desk**. 『(その)机の上に1冊の本があります。』

#### 165chair [fir] 発音注意

名 いす

sit on a **chair** 『いすに座る』 sit in a chair

『いすに深々と[ゆったり]座る』

This is my chair. 『これは私のいすです。』

I want that chair. 『私はあのいすがほしい。』

Please sit on this **chair**. 『このいすに座ってください。』 →【単語帳 No. 153 · · · sit】参照

Those **chairs** are mine. 『あれらのいすは私のものです。』

### 

名 父、父親、お父さん (⇔ mother)

※ 子供のうちは、父親を Dad [ダぁッド] や Daddy [**ダぁ**ディ] と呼ぶのが一般的。

# $\stackrel{167}{\boxtimes}$ mother [ $\mathbf{7}$ $\overset{7}{\bowtie}$ 7]

発音注意

名 母、母親、お母さん (⇔ father)

※ 子供のうちは、母親を Mom [マム] や Mommy [**マぁ**ミィ] と呼ぶのが一般的。 My **father** is a teacher. 『私の父は(1人の)先生です。』 Do you know Emi's **father**?

『あなたはエミのお父さんを知っていますか?』

\_.\_....

※ 家族の間で父親、母親のことを指すときは、 固有名詞のように Father, Mother と言う。 dad,  $mom \rightarrow$ 【単語帳  $No. 535 \sim 536$ 】

That is my **mother**'s car. 『あれは私の母の車です。』
That woman with long hair is Ken's **mother**.
『髪の長いあの女性はケンのお母さんです。』

 $\stackrel{168}{\boxtimes}$  new [=1-]  $\Leftrightarrow$  old)

形 新しい、新品の、新入りの、不慣れの

[比較変化] new - newer - newest 同音語: knew (… know の過去形)

a **new** car 『(1台の)新しい車』 a **new** student 『新入生、転校生』 Ms. Sato is our **new** English teacher.

『佐藤先生は私たちの新しい英語の先生です。』

What's **new**? 【親しい間柄でのあいさつ】

『何か変わったことある? 変わりはないかい?』

That car is **newer** than <u>mine</u> (= my car).

『あの車は私の(車)より新しい。』 ※ かんたん英文法【比較級】も参照のこと。

169 ⊠ young [ヤング]

発音注意

形 若い、幼い (⇔ old) 年下の、年少の

[比較変化] young - younger - youngest

young people 『若い人々、若者』 a younger [little] brother 『弟』 a younger [little] sister 『妹』 Meg is very young. 『メグはとても若いです。』

He looks **young**. 『彼は若く見えます。』

A lot of **young** people came to the party.

『たくさんの若者がそのパーティーに来ました。』

When she was young, she went to China alone.

『彼女は若かったとき、1人で中国へ行きました。』

Tom is the **youngest** in his family.

『トムは彼の家族の中で一番若い。』

You are (two years) younger than Ken.

『あなたはケンより(2歳)年下です。』 ※ かんたん英文法【比較級】も参照のこと。

 $\overset{170}{ ext{ iny }}$  old [オウルド]

発音注意

形 年をとった (⇔ young) 〜歳の、年上の 古い (⇔ new)

[比較変化] old - older - oldest

an older [a big] brother 『兄』 an older [a big] sister 『姉』 an old friend

『旧友、古くからの友人』 an old man 『老人』 an old woman 『老婦人』

new (新しい) ⇔ old (古い)
young (若い) ⇔ old (年をとった)
※ つまり old には2つの反意語がある。

How old are you? 『あなたは何歳ですか?』

→ I'm six (years old).『私は6歳です。』 ※ year(s) old は省略可。

Our school is fifty years old.

『私たちの学校は建てられてから50年[創立50年]です。』

Tom is as old as Emi. 『トムはエミと同い年です。』

※ as ~ as …「~と同じくらい…」→【単語帳 No. 614 … as】

He is (five years) older than my father.

『彼は私の父より(5歳)年上です。』

I am the **oldest** of the five. 『私は5人の中で一番年上です。』 ※ かんたん英文法【比較級】も参照のこと。

My mother looks old for her age. ※ for 「~のわりに」 『私の母は年のわりにはふけて見えます。』

© 英語ブロック 2009 (http://eigoblock.com/) [編集·加工·販売等を禁じます]

# 

名 家族、一家、世帯

☆ 家族全体を1つのまとまりと して見るときには単数扱いに、 家族の1人1人に焦点を置く ときには複数扱いになる。

How <u>is</u> [are] your **family**? 『ご家族はお元気ですか?』 ※ アメリカでは family を単数扱いとすることが多い。

There are five (people) in my family. 『うちは5人家族です。』 Emi lives in Kyoto with her family.

『エミは家族といっしょに京都に住んでいます。』

His **family** is large. 『彼の家族は大家族です。』

Say hello to your **family**. 『あなたの家族によろしく。』

※ say hello to ~ 「~によろしくと言う」→【No. 22 ··· hello】

### 172make [メイク] <sup>発音注意</sup>

動 ① (~を)作る

② [人・もの] を~(の状態)にする

活用 : made [メイド]

- made - making

3単現形: makes [メイクス]

make a mistake

= make mistakes 『間違える』

make friends (with ~)

『~と友達になる、親しくなる』

make up one's mind 『決心する』

|発展| be made from ~ be made of ~

『~でできている、~から作られる』

- ※ 原材料の形が残っていないときは from、残っているとき(例. 机が 木から作られるなど) は of を使う。
- $\rightarrow$  [No. 19 ··· from] [No. 124 ··· of]

① Let's make a desk. 『机を作りましょう。』

Who made this chair?  $\rightarrow$  My brother did.

『だれがこのいすを作りましたか?』『私の兄です。』

Two and three **make**(s) five.  $[2 \pm 3 \pm 5]$  (2+3=5)

make [人] [物] = make [物] for [人] 『(人) に [物] を作る』

Emi made me a dress. = Emi made a dress for me.

『エミは私にドレスを作ってくれました。』

※ くわしくは【単語帳 No. 45 ··· to、No. 46 ··· for】を参照のこと。

This car is **made** in Japan. 『この車は日本製です。』

※「~製」というときには、時制は現在形を使うのがふつう。

That desk is **made** of wood. ※ wood [ウッド]「木材、材木」 『あの机は<u>木製です</u>[木でできている]。』

Wine is **made** from grapes. ※ grape [グれイプ] 「ぶどう」 『ワインはぶどうから作られます。』

### **make** [~] […] 『~を…(の状態)にする』

He will make me happy. 『彼は私をうれしくさせるでしょう。』 The news made her sad. 『その知らせは彼女を悲しませた。』 ※ ~の部分には名詞か代名詞の目的格、…には形容詞が入ることが多い。

173 Japan [デぁパぁン]

アクセント注意

名 日本【略語はJPN】

派生語:Japanese (日本語、日本人) →【単語帳 No. 133】

I am from Japan. = I come from Japan. 『私は日本出身です。』 We will go to Japan next year.

『私たちは来年日本へ行くつもりです。』

Tom left Japan yesterday. 『トムは昨日日本を出発しました。』 Japan is an island country. 『日本は島国です。』

174lunch [ランチ]

昼食【a をつけず、複数形にもしない】 ※ 直前に形容詞がつくときには 形容詞の前に冠詞がつく。

after **lunch** 『昼食後』 school lunch 『給食』 a lunch box 『弁当箱』 ※ この a は box に対する冠詞 He had [ate] lunch at one. 『彼は1時に昼食を食べました。』

Let's have **lunch** here. 『ここで昼食を食べましょう。』

What do you want to <u>have</u> [eat] for <u>lunch</u>?

『あなたは昼食に何を食べたいですか?』

We played soccer after **lunch**.

『私たちは昼食後サッカーをしました。』

175**hot** [ホット/ハット]

形 暑い、熱い (⇔ cold) 辛い、ひりひりする

It's **hotter** today than yesterday. 『今日は昨日より暑い。』 活用

Summer is the **hottest** of all seasons.

It's very **hot** today. 『今日はとても暑い。』

『夏はすべての季節の中で一番暑い。』

※ hotter, hottest のスペリングに注意! (t を重ねてから er, est をつける)

I want something **hot** to eat. 『私は何か熱い食べ物がほしい。』

This salt is too **hot**. 『この塩は辛すぎます。』

**hot** water 『お湯、熱湯』

[比較変化] hot - hotter - hottest

☆ hot は「暑い」、warm は「暖かい」 → 【単語帳 No. 509】

176

☆ cold は「寒い」、cool は「涼しい」 → 【単語帳 No. 510…cool】

It's very **cold** today. 『今日はとても寒いです。』

Are you cold? = Do you feel cold? 『あなたは寒いですか?』 I wanted something **cold** to drink.

『私は何か冷たい飲み物がほしかった。』

My father has a **cold**. 『私の父は風邪をひいています。』 Emi often catches (a) cold. 『エミはよく風邪をひきます。』

cold [コウルド]

|形| 寒い、冷たい (⇔ hot) [比較変化] cold - colder - coldest

have a (bad) cold 『(ひどい)風邪をひいている』 catch (a) cold 『風邪をひく』

風邪、寒気、寒さ

well [ישבעו

副 上手に、よく、じゅうぶんに ※ good 【No. 137】 も参照のこと

健康で、元気で

[比較変化] well - better - best

best → 【単語帳 No. 498】

活用 注意 ※ better → 【単語帳 No. 488】

ええと

go well 『うまくいく』

~ as well as … 『…と同様に~も』 Well done!

『よくやった!/でかした!』 get well 『病気[具合]が良くなる』 Well, ~ 『ええと、~』

= Let me see. = Let's see.

→ 【単語帳 No. 294 ··· see】

Emi speaks English well. 『エミは上手に英語を話します。』 = Emi is a good speaker of English. ※ 上とほぼ同意の文。 ※ speaker [スピーカァ] 「話し手、演説者、(音響機器の)スピーカー」

I know Tom's father well.

『私はトムのお父さんをよく知っています。』

Did you sleep well last night?

『あなたは昨夜はよく眠れましたか?』

Everything is going well. 『すべてうまくいっています。』

I don't feel well today. 『私は今日気分が良くありません。』

I hope (that) Tom will get well soon.

(→『私はトムがすぐに良くなることを望みます。』)

→ 『トムがすぐに良くなりますように。』

Well, let's see [let me see]. 『ええと、そうですねえ。』

※ 返事につまった時や、次に言うことを考えているときなどに使う。

→ 【単語帳 No. 678…let】も参照のこと。

178  $\boxtimes$ 

### **music** [**ミュ**ーズィック]

名 音楽【aをつけず、複数形にもしない】

派生語:musician (音楽家) →【単語帳 No. 398】

listen to **music** 『音楽を聞く』 pop [popular] music 『ポップ音楽、大衆音楽』 rock music 『ロック音楽』→【単語帳 No. 996…rock】 classical [ク**ラぁ**スィカル] music 『クラシック音楽』 write **music** 『作曲する』/ read **music** 『楽譜を読む』 I like **music**. 『私は音楽が好きです。』

Let's listen to **music**. 『音楽を聞きましょう。』

Tom is listening to **music** on the radio.

『トムはラジオで音楽を聞いています。』 →【単語帳 No. 652 ··· radio】

What kind of **music** do you like?

『あなたはどんな(種類の)音楽が好きですか?』 →【単語帳 No. 411 ··· kind】

# <sup>179</sup> hard [ハード]

副

一生懸命に、熱心に、激しく難しい (⇔ easy) (= difficult)熱心な、勤勉な、つらいかたい (⇔ soft)

[比較変化] hard - harder - hardest

a hard worker 『働き者、勤勉な人』 have a (very) hard time 『(とても) つらい経験をする』 Study **hard**. 『<u>一生懸命</u>[熱心に]勉強しなさい。』 It is raining **hard**. 『激しく雨が降っています。』

It's <u>hard</u> [difficult] for me to finish the work.

『私にとってその仕事を終えるのは難しい。』

Ken is a hard worker. 『ケンは働き者です。』 ※ 形容詞 = Ken works hard. 『ケンは熱心に働きます。』 ※ 副詞 Emi had a hard time. 『エミはつらい経験をしました。』 This bed is too hard. 『このベッドは硬すぎます。』

180 **be** [ビー] ※ be は原形 (もともとの形)。主語・時制 (現在・過去) に応じて、am, are, is, was, were に変わる。

動

① ~になる (= become)

② (~に) いる、ある

③ ~です、~だ

助

(1) ≪be 動詞 + ~ing で≫ ~している、~していた

(2) ≪be 動詞+過去分詞で≫~される、~された

活用:am, are, is【原形はbe】

- was [ワズ], were [ワ $\sim$ ]
- been [ビーン] being

☆ am, are, is, was, were をまとめて be 動詞という。

- ① I want to **be** a teacher. 『私は先生になりたい。』 **Be** quiet. 『静かにしなさい。』
  Don't **be** shy. 『恥ずかしがらないで。』
- ② He will **be** at home tomorrow. 『彼は明日家にいるでしょう。』 There **is** a pen on the desk. 『机の上にペンが1本あります。』
- ☆ ③の用法については【単語帳 No. 11~13 ··· am, are, is】 【No. 642~643 ··· was, were】を参照のこと。

※ 活用の詳細については 下記の表を参照のこと。

- (1) I am studying English now. 『私は今英語を勉強しています。』
- (2) This book is written in English. 『この本は英語で書かれています。』

  ☆ 詳しくは、かんたん英文法【助動詞】を参照のこと。

原形	現在形 「いる」「ある」「〜です」	過去形 「~でした、~だった」	過去分詞形	~ing 形
be [ビー]	am [あム]	was [ワズ]	<b>been</b> [ビーン]	being [ <b>ビ</b> ーイング]
	is [イズ]			
	are [アー]	were [ワー]		
<ul><li>① [命令文]の文頭に使う。</li><li>② [否定命令文]でDon't の後ろに</li></ul>	☆ 主語 と 時制 [現在 / 過去] に応じて使い分ける。 1 人称・単数 (I) → am, was		中学英語では 現在完了形の 文で使われる のがふつう。	中学英語では それほど出題 されないが、 前置詞の後ろ で使うことが
使う。 ③ to be のかたちで [不定詞]を作る。	2人称·単数 (you 「あなた」) → are, were 3人称·単数 (he, she, it, Tom, my mother, the dog, this pen など) → is, was		ある。  ☆ <b>been</b> の使用例文については	
<ul><li>④ [助動詞]の後ろに</li><li>be 動詞を使う時には be になる。</li></ul>	複数形の主語 (we, you 「あなたたち」, they, the boys, my friends など) → are, were を使う。		No. 16…have, No. 253…busy No. 371…sunny, No. 372…cloudy No. 383…sick, No. 550…lonely を参照のこと。	